

リスクアセスメント のススメ

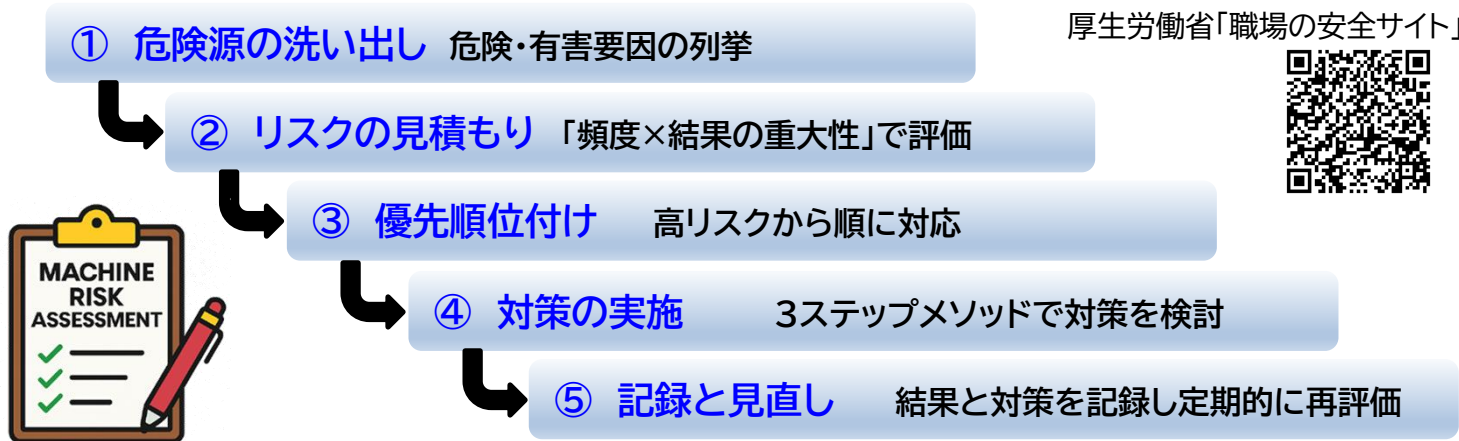
リスクアセスメントとは職場に潜んでいる危険性・有害性を特定し、リスクを見積もり、リスクの除去・低減対策を検討して優先順位をつけて対策を実施していくことです。

リスクアセスメントの最も重要な目的は、労働災害を未然に防止し、労働者が安全で健康に働ける職場環境を実現することです。

リスクアセスメントと危険予知の比較

	リスクアセスメント(RA)	危険予知(KY)
目的	危険源の排除、リスクの低減 (災害の発生防止と重篤化予防)	危険回避行動の実践 (危険感受性を高める活動)
思想	絶対安全はない …リスクを低減し管理する	最後は人 …危険回避能力の向上
作業者	事業者・管理者・担当者	作業者・チーム
実施対象	すべての設備、作業 定量化し優先順位を決定、対策	特定の作業(今日の作業) 活動の積み重ねで安全意識向上
対策	設計・作業・材料の変更 安全保護設備の設置 作業方法の変更、教育訓練 個人用保護具の使用	作業方法・行動の確認 個人用保護具の着用
課題	残存リスクの対策⇒危険予知で回避	根本原因は解決されない

リスクアセスメントのポイント



リスクアセスメントは机上で終わらせず、必ず現場を見て危険源の洗い出しを行い、対策後には「本当にリスクが下がったか」を再評価しましょう！